

1 事業実施主体の概要等

事業実施主体	名称：株式会社〇〇〇〇 住所：大分県大分市大手町3丁目1番1号 電話：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 担当者：総務課 豊後 一郎 資本金・出資金：1,000万円 従業員数：100人 企業会会員の状況等を選択： <input type="checkbox"/> 会員 <input checked="" type="checkbox"/> 会員申請書提出有 <input type="checkbox"/> 企業会活動の趣旨に賛同し、情報提供を受けることを承諾
実施期間	交付決定日から 令和5年 8月 31日
補助金申請額	2,250,000円

該当箇所に■をお願いします。

2 事業内容

(1) 導入する設備の種類

太陽光発電、風力発電の場合は蓄電池等との組合せが必須です。

太陽光発電の場合はパネルの出力を記載してください。

住所に加え、設置場所の名称等についても記載してください。

自家消費型エコエネルギー発電設備の種類	発電出力 (kW)
太陽光発電	〇〇〇kW
蓄電池又は水電解装置等の設置の有無	蓄電容量等
有・無	〇〇〇kWh
設置場所所在地	
大分県大分市府内町3丁目10番1号 大分営業所社屋	

(2) 導入スケジュール ※発注・契約は交付決定後の日付(見込み)を記載願います。

事業項目	発注・契約	着手(着工)	完了
設計	令和5年2月1日	令和5年2月15日	令和5年3月1日
設備・工事	令和5年3月1日	令和5年7月1日	令和5年8月31日

3 補助対象経費等

交付決定通知後から事業着手が可能です。事業開始の日付は余裕を持って記載してください。(概ね申請日から1ヶ月程度)

経費区分	補助事業に要する経費	補助対象経費	積算内訳	備考
設計費	200,000	200,000	電気設計	
設備費	2,000,000	2,000,000	太陽光モジュール、パワコン、蓄電池	
工事費	800,000	800,000	例) 設置工事	

補助事業に要する経費：事業を実施する上で必要になる経費を記載
 補助対象経費：補助事業に要する経費の中で補助対象となる経費（通常は同じ金額）を記載
 積算内訳：各経費の内訳を記載
 備考：上記以外で説明が必要なものがあれば記入

第3号様式（第4条関係）

収支予算書

収入の部

※税抜き（単位：円）

区 分	予算額	備 考
補助金	2,250,000	
自己資金	750,000	
その他		
計	3,000,000	

支出の部

※税抜き（単位：円）

区 分	予算額	備 考
補助対象経費	3,000,000	
計	3,000,000	

収入の部と支出の部の合計金額は、必ず一致させてください。

<収入の部>

補助金：補助金として申請する金額を記載

補助対象経費（税抜き）の4分の3（下限は100万円）、
上限1,000万円のいずれか低い方

自己資金：補助金以外の自己負担する金額を記載

<支出の部>

補助対象経費：補助事業に要する経費の中で補助対象となる経費を記載

誓約書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、大分県エネルギー産業企業会が必要な場合には、大分県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が、大分県エネルギー産業企業会と行う他の契約等における確認に利用することに同意します。

記

- 1 自己又は自己の役員等は、次の各号のいずれにも該当しません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 暴力団員が役員となっている事業者
 - (4) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
 - (5) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
 - (6) 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者
 - (7) 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
 - (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 2 1の(1)から(8)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

第1号様式の日付と同じ日付を記載してください。

令和4年 12月 16日

大分県エネルギー産業企業会会長 佐藤 廣士 殿

〔法人、団体にあつては事務所所在地〕

住 所 大分県大分市大手町3丁目1番1号

(ふりがな)

おおいた たろう

氏 名 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 大分 太郎

代表者氏名のふりがなを
必ず記載願います。

生年月日（明治・大正・昭和・平成） 50年 1月 1日

※大分県エネルギー産業企業会では、大分県暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。

申請時に添付が必要な他資料の注意点について

(4) 申請者が分かる資料

- ・ 下記①②の両方を添付してください。
 - ①法人登記簿写し（個人事業主の場合は営業許可証・開業届書・確定申告書の写し、登記簿は現在事項・履歴事項のいずれでも構いません）
 - ②申請者の概要・事業概要が分かるパンフレット等

(5) 交付申請額の参考となるもの（2社以上の見積書の写し等）

- ・ 同じ仕様での見積書を2社以上用意してください。
- ・ 添付いただく見積書には、積算内容が分かる内訳が必要です。
- ・ 見積書の内訳には、機器の型式を記載してください。別途添付いただく（6）の仕様書・カタログの写し等の型式と一致させるようにしてください。

(6) 導入予定設備の概要が分かる資料（仕様書・カタログの写し等）

- ・ 導入予定設備の主な構成機器（パネル、パソコン、蓄電池等）について、その主な仕様（型式、出力、用途等）が分かる資料を添付してください。仕様書やカタログは該当するページのみ抜粋してください。
- ・ 自家消費型の設備であることが分かる資料を添付してください。（逆流を防ぐ機器の仕様等）

(7) 導入予定設備の設置図（設置場所の概略図と主な設備（パネル、パソコン、蓄電池等）の配置や数量が分かるもの）

- ・ どの敷地のどの場所に設置するのか明確に分かる図面を添付してください。
- ・ 設置する設備の数量を必ず記載するようにしてください。（パネルの枚数、パソコンの台数等）